

野生鳥獣肉（イノシシ及びツキノワグマ）の出荷制限の指示について  
（県内全域）

別紙写しのとおり，原子力災害対策特別措置法第20条第3項の規定に基づき，原子力災害対策本部長（内閣総理大臣）から県内全域を対象にイノシシ及びツキノワグマの肉について出荷制限が指示されたのでお知らせします。

なお，既に角田市・丸森町・山元町で捕獲されたイノシシ肉について，平成24年5月22日付けで国から出荷制限の指示があり，今回区域が拡大されています。

記

1 野生鳥獣肉の基準超過の経過

（単位：ベクレル／kg）

鳥獣名	捕獲場所	放射性セシウム		捕獲年月日	測定年月日	備考
		測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値			
イノシシ	大崎市	332.0	100	H24.6.16	H24.6.22	H24.6.25 発表済み
	栗原市	472.0		H24.5.23	H24.5.29	H24.5.31 発表済み
	角田市	107.6		H24.5.12	H24.5.18	H24.5.18 発表済み
		134.1				
	丸森町	188.5		H24.5.7		
	山元町	193.0		H24.5.9		
		130.0		H24.5.15		
	角田市	240.9		H24.5.5	H24.5.9	H24.5.10 発表済み
	丸森町	394.0		H24.5.2		
		254.6		H24.5.7		
ツキノワグマ	大崎市	194.3	H24.6.16	H24.6.21	H24.6.25 発表済み	
	加美町	295.0	H24.6.18			
	色麻町	255.0	H24.6.10	H24.6.15	H24.6.18 発表済み	
	栗原市	140.9	H24.6.12	H24.6.14		

2 県の対応

現在，県内ではイノシシ肉及びツキノワグマ肉の出荷・流通は行われていませんが，県内で捕獲されたイノシシ肉及びツキノワグマ肉について，今後も出荷・流通を行わないよう市町村及び猟友会を通じて周知徹底を図るとともに，引き続き野生鳥獣の肉の検査を行ってまいります。

### 3 県内における野生鳥獣の肉のこれまでの検査結果について

【平成23年度】 8市6町で18検体の検査を実施し、国の暫定基準値を超えたのは角田市で捕獲されたイノシシ1検体のみ

【平成24年度】 下表のとおり

市町村	検体数	放射性セシウムの測定結果（測定値（ベクレル/kg）・測定日）		
		イノシシ		ツキノワグマ
白石市	2	81.4(5/9)	91.7(5/18)	
角田市	3	<b>240.9</b> (5/9)	<b>134.1</b> (5/18)	<b>107.6</b> (5/18)
蔵王町	1	78.2(5/9)		
村田町	1	25.1(5/29)		
川崎町	2	27.2(5/29)		58.2(5/29)
丸森町	3	<b>254.6</b> (5/9)	<b>394.0</b> (5/9)	<b>188.5</b> (5/18)
仙台市	3	85.5(6/8)	34.5(6/15)	34.7(5/18)
山元町	3	<b>130.0</b> (5/18)	85.3(5/18)	<b>193.0</b> (5/18)
大和町	2	90.7(6/12)		80.4(6/7)
大崎市	2	<b>332.0</b> (6/22)		<b>194.3</b> (6/21)
色麻町	1			<b>255.0</b> (6/15)
加美町	1			<b>295.0</b> (6/21)
栗原市	2	<b>472.0</b> (5/29)		<b>140.9</b> (6/14)
計	26			

#### ※参考 他県における野生鳥獣の肉の出荷制限の状況

##### 福島県（イノシシ肉、ツキノワグマ肉）

平成23年11月9日 イノシシ肉に関して12市町村を対象に出荷制限指示

平成23年11月25日 イノシシ肉に関して20市町村を対象に出荷制限指示  
(8市町村追加)

平成23年12月2日 イノシシ肉に関して42市町村を対象に出荷制限指示  
(22市町村追加)

平成23年12月2日 ツキノワグマ肉に関して29市町村を対象に出荷制限指示

##### 栃木県（イノシシ肉、シカ肉）

平成23年12月2日 全県を対象に出荷制限指示

平成23年12月5日 イノシシ肉に関して出荷制限を一部解除

##### 茨城県（イノシシ肉）

平成23年12月2日 全県を対象に出荷制限指示

平成23年12月21日 出荷制限を一部解除